

# 行政・議会



## 「よろこびの風薫るまち 伊方」の実現を目指したまちづくり

平成 17 年 4 月に現在の伊方町が誕生し、新しいまちが目指す方向として策定された「伊方町総合計画」は、平成 28 年度から第 2 次計画に移行しました。その中で掲げた将来像「よろこびの風薫るまち 伊方」の実現に向けたまちづくりは、2つのテーマに沿って進められています。1つは「みんなが未来を選び、誰からも選ばれるまちを目指して」。佐田岬半島の伝統文化を尊び、町民・地域・行政が一体となって自分たちの意志で未来を切り拓くまちづくり、そして、輝く伊方町を国内・国外の人が選ぶようになるまちづくりに取り組みます。もう1つは「暮らす町民や訪れる人々が幸せを実感できるまちを目指して」。佐田岬半島の伝統文化から醸し出される地域の魅力を活かし、暮らす人々と訪れる人々の誰もがしあわせを実感できるまちづくりに取り組んでいます。



### 後期基本計画では「将来像に向けた7つの基本目標」を設定

「伊方町第2次総合計画」（平成28年度～令和7年度）は、現在、後期基本計画が進行中で、「将来像に向けた7つの基本目標」ごとに23の推進施策が進められています。

#### 【将来像に向けた7つの基本目標】

- ①保健・医療・福祉 ～絆で創る、健康長寿と町民総活躍のまちづくり
- ②社会基盤 ～生活基盤が整った、快適なまちづくり
- ③防災・減災 ～災害に強い、安心安全なまちづくり
- ④移住・定住 ～定住の希望を叶える、住みよいまちづくり
- ⑤産業・観光 ～農・漁・商工・観光が一体となる、産業全体が成長するまちづくり
- ⑥教育・スポーツ・文化 ～「ふるさと愛いっぱい」の人材（人財）が育つまちづくり
- ⑦住民協働・行財政 ～信頼と協働で創る、全員参加のまちづくり



町長：高門 清彦



副町長：濱松 一良



教育長：中井 雄治



議長：小泉 和也



副議長：清家 慎太郎

（令和3年4月30日現在）